

MAC&BP コンサルティンググループ経営理念

利他の7つの誓い

1. 私は、自然環境、生命を大切にしています。
1. 私は、素直な心、感動、感激を大切にしています。
1. 「お父さん、お母さん生んでくれてありがとう」
私は、両親に心から感謝しています。
1. 私は、上司、同僚、部下の幸せを心より願っています。
1. 私は、判断に迷ったときは、自分にとって不利な方を選んでいきます。
1. 私は、受けた恩を心に刻んでいます。
また、利他の行為によって真の幸福が得られることを知っています。
1. 私は、自我を捨てれば、すべてが成就することを知っています。

日本一の7つの誓い

私達は

「感謝の心・ありがとう、素直な心、日本一」

「社員を思う気持ち、日本一」

「お客様を愛する心、日本一」

「元気な笑顔、日本一」

「先手挨拶、ハイ（拝）の返事、日本一」

「後始末、エコ企業、日本一」

「親孝行、日本一」

を実行しています。

経営理念の策定にあたり

「あるものを認識しえない人達にとっては、そのものは実在しない。細菌の恐ろしさを認識しえない人にとっては、細菌の恐ろしさは実在しない。運命の岐れ路は実在するが、足下に、運命の岐れ路を読み取れない人にとっては、自分がいま運命の岐れ路に立っているとの実感はない。幸いか不幸か、運命は無形である。自分の足下に、無形である運命の岐路が横たわっていると自覚できる人は幸いである。その人は、没落消滅の非運を泣かずに済むからである。」(TKC 坂本会長 7月 27 日講演より)

今、改正電子帳簿保存法施行、インボイス制度施行を前に、我々の業界には DX 化の大きな波が押し寄せている。この波を我々は運命の岐路と捉え、飛躍への礎を築く。

我々職業会計人とその職員は、いかに生きるべきかを追求する。「峻厳なる独立性こそは、職業会計人の涙に裏付けられた生き甲斐なのである。生き甲斐とは、苛烈なる自己規制を乗り越えたところで与えられる人生の冥利だと知るべきであろう。栄光と真の生き甲

妻とは、苛烈な自己規制の彼方にしか無いものと確信するが故である。」(飯塚毅「職業会計人」の独立性再論) TKC 会報 1978 年 1 月号より)。苛烈なる自己規制とは、自らを律する姿勢であり、峻厳なる独立性とは、私心なく何物にもとらわれずあるがままにとらえる心の在り方である。悲願の監査法人設立を前に、我々はこの高邁な理念の基、ここに集結する。

[1] 経営理念

社員とその家族の幸福を追求し、お客様の期待を超える感動を届けています。

1. 私達は、社員全員が「主人公」である会社を実現しています。
2. 私達は、「自利利他」「自他一如」の精神で、社員・お客様とともに歩んでいます。
3. 私達は、「租税正義の実現」を通して国家の健全なる発展に寄与しています。
4. 私達は、お客様の健全な経営を支援することにより、地域社会に貢献しています。
5. 私達は、社員とその家族の幸福実現を通して、幸福な社会の創造に貢献しています。

※MAC (Moving to Abstract Changes) とは、「お客様の課題を明確にし、改革に寄与すること」です。

※BP (Brain Partner) とは、「経営者 (ブレイン) と共に事業のことを真剣に考える仲間 (パートナー)」です。

[2] ミッション

1. 他人を思いやることが、真の豊かさである。
2. 法律の正しい解釈、運用こそプロフェッショナルの使命である。
3. プロフェッショナルである以前に常識人であれ。
4. 変化に対応し、イノベーションを起こすリーダーたれ。
5. 常に、社員、顧客、地域社会、家族、自分自身に誠実であれ。

[3] ビジョン

私達は、同じビジョンに向かってともに感謝し、高め、成長できる職場をつくり、チームワークによって最高のソリューションと感動をお客様に提供し、お客様が発展することで世の中を良くしています。その喜びが私達の人生を豊かにすることを知っています。

1. 「心の経営の誓い」

- (1) 私達は、正しき心のあり方を探求し、心が現実をつくっているとの認識の基に、すべての業務を遂行しています。
- (2) 私達は、現実を「あるがままに吉 (よし)」と受け入れています。
- (3) 私達は、逆境に悲観せず、順境に楽観せず、常に挑戦しています。
- (4) 私達は、「困難な課題」に前向きに取り組んでいます。

(5) 私達は、常に「動機善なりや」「私心なかりしか」を自らに問いかけています。

2. 「社員第一主義経営の誓い」

- (1) 私達は、社員満足なくして顧客満足はないことを知っています。
- (2) 私達は、仲間とその家族の命と生活を全力で守っています。
- (3) 私達は、全員が自己実現できる志事（しごと）に取り組んでいます。
- (4) 私達は、職場が人間力を高める「人生道場」であることを自覚しています。
- (5) 私達は、付加価値の高いサービスを提供することにより、仲間が安心して働ける職場環境を実現しています

3. 「プロフェッショナルの誓い」

- (1) 私達は、お客様との共生共栄の思想に立ちながら、お客様の期待を超えるサービスを提供すること、すなわちダイヤモンドサービスに徹しています。
- (2) 私達は、お客様への最大のサービスは、私達の人間力の高さで決まることを自覚しています。
- (3) 私達は、高い倫理観と社会正義を貫き、お客様に感動を与える志事（しごと）を通して、お客様から期待されている役割を最後まで果たしています。
- (4) 私達の「生きがい」は仲間の成長とおお客様の成長です。私達は創造的に挑戦する経営者のパートナーとして、お客様の視点に立って考え行動します。
- (5) 私達は、成功支援業として、お客様の問題解決のために、答えのない課題に「最善解」を導く能力を不断に高めています。

4. 「社会への貢献の誓い」

- (1) 私達は、「自らを変え、企業を変え、社会を変え、世界を変える」ために社会に貢献しています。
- (2) 私達は、「雇用の創造」と「お客様の創造」を通して、社会に貢献しています。
- (3) 私達は、「他人のできないこと」「他人のやらないこと」「世の中のためになること」を行い、社会に貢献しています。
- (4) 私達は、医療・介護事業の支援を通じて人々の健康と安全を守り、社会に貢献しています。
- (5) 私達は、経営者の支援を通じて経済の安定と発展を支え、地域社会に貢献しています。

5. 「リーダーシップの誓い」

- (1) 私達は、「一隅を照らす」行動を心がけています。
- (2) 私達は、自分の心に「自分の権益や都合を優先していないか」「感情的な責め心、

義務感、打算がはたらいっていないか」を常に問いかけています。

- (3) 私達は、「他者の意欲を引上げ」、「他者の成功を支援する」ことでお互いの成長を目指しています。
- (4) 私達は、相手を改めようとする前に、まず自らを改め、自分が変わるにより状況が自在に動くことを知っています。
- (5) 私達は、共感を生む人間力と新しいことにチャレンジする姿勢と心を磨き、未踏を楽しみながら自分への飽くなき挑戦を続けています。

〔4〕重点行動指針

私達は、日本有数のファームとなった今、我々が業界をけん引する立場で、一人一人がMAC&BP コンサルティンググループを代表して社会に存在することを自覚し行動しています。

私達は、コンプライアンスを重視し、法律や条令だけでなく、社会規範や職業倫理、就業規則などの規則を守ることを自らに厳しく課しています。

私達は、社会構造の変化に伴い、多様化する働き方への対応を進めます。誰もが活躍できる職場づくりをめざし、人事制度、職場環境、キャリア支援の改善に着手しています。

私達は、堅固な経営基盤を築き、他のファームが追随できないサービス開発・提供により、自らのスキルアップと顧客満足を両立しています。

私達は、仮説構想力・人間関係構築力・実行貫徹力を磨き上げ、PDCA サイクルでその精度を不断に高めています。

私達のすることは完全ではなく、ミスやトラブルは付きもの。問題が生じたら、その情報を直ちに関係者全員に周知徹底し、同じ誤りが二度と起きないように、問題が拡大しないように、「神は細部に宿る」ことを自覚して、いち早くシステム及びマニュアルの改善を行っています。

私達は、上手くいっているという事実が、むしろ組織改革を阻害する要因となる「イノベーションのジレンマ」を自覚し、「目指したいビジョン」と照らし合わせて、組織改革を行い続けています。リスクを取らないことがリスクであることを知っています。